

文化・芸術

名画の扉

〔生誕110年 みんなのオノサト・トシノブ展〕から

長野県飯田市に生まれた彼は、教員をしていた父親の赴任地として、幼少時に桐生に移り住み、青年期に東京で学び、1938年に戻つてからは、生涯にわたり桐生に住みました。戦後になって、この作品にみられるように「べた丸」といわれ、画面にフラットに塗られた大きな円形が、この画家のアイコンになりました。60年 (田中)

長野県飯田市に生まれた彼は、教員をしていた父親の赴任地として、幼少時に桐生に移

り住み、青年期に東京で学び、1938年に戻つてからは、生涯にわたり桐生に住みました。戦後になって、この作品にみられるよう

に、「べた丸」といわれ、画面にフラットに塗ら

れた大きな円形が、この画家のアイコンにな

っていました。60年 (田中)

「作品」

1959年、油彩・キャンバス
45・5×53・0cm

個人蔵(大川美術館寄託)

オノサト・トシノブ (1912~86年)

